

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

千びろの滝を守る
一 屋久島町立宮浦小学校 岩元 あや音
私は、屋久島の千びろの滝をみに行った。
私と家ぞくは、千びろの滝を、
ちびろの滝
と、よんでいたので、名前がちかうことに、
びっくりした。千びろの滝は、とてもきょう
み深かった。私は、千びろの滝というんだか
ら、とても大きな滝なのだろうとかくごをし
て行ったが、想像以上に大きかった。しかも、
とてもマイナスイオンを感じて、若がえった
かのようなかんかかしたのだ。千びろの滝
は、いくつもの川からできているらしい。屋
久島には、こんなにも水があつて、雨がふる
んだと思うと同時に、その神々しさにあつと
うされてしまった。屋久島には、他にも滝が
ある。だが、千びろの滝は、他の滝とは、何
かがちがった。せいかいがあるみたいだ。た
私はふと思った。

No. /

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

(月 日 曜日)

と。私は自分で自分に答えた。
 千びろの滝は、とまることか
 ないだろう。それは、人々
 が森を変えなにかぎり、千
 びろの滝も、ずつと生きる
 と思うからだ。千びろの滝
 以外にも、他の滝や、川を
 守るためには、森を変えな
 いことが、自然を守るため
 にも、大切なことだと思
 う。

(不許複製)

20×20

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

